

目次

■ チャート

チャート画面の概要	<u>02</u>
チャートの表示	<u>04</u>
➤ 通貨ペアの変更	<u>04</u>
➤ 足種設定	<u>05</u>
➤ ニュースティッカー	<u>06</u>
➤ 過去のローソク足を表示する	<u>07</u>
➤ クロスライン（垂直線・水平線）を表示する	<u>08</u>
➤ 描画メニューの表示	<u>09</u>
➤ チャート画面の拡大・縮小	<u>10</u>
➤ 横画面表示	<u>11</u>
チャート表示設定	<u>15</u>
➤ 注文ライン表示	<u>16</u>
➤ ポジションサマリーライン	<u>18</u>
➤ 描画ライン表示	<u>20</u>
➤ 描画ラインの共通化	<u>21</u>
➤ 描画ラインをチャートに吸着	<u>22</u>
➤ 描画ラインの色設定	<u>23</u>
➤ 現在値ライン表示	<u>24</u>
➤ テクニカル凡例	<u>25</u>
➤ チャート表示本数	<u>26</u>
➤ ローソク足と平均足の色設定	<u>27</u>
➤ 現在値の BID/ASK 同時表示	<u>28</u>
➤ 通貨ペアと足種のダイレクト選択	<u>29</u>
ライン描画	<u>33</u>
➤ ライン描画の手順	<u>33</u>
➤ ライン削除	<u>36</u>
分割チャート	<u>37</u>
➤ 縦横画面切り替え	<u>38</u>
➤ 分割チャート設定	<u>39</u>
チャートテクニカル	<u>43</u>
➤ テクニカル設定の保存（1画面チャート）	<u>43</u>
➤ テクニカル設定の保存（分割チャート）	<u>47</u>

チャート画面の概要



① 通貨ペア

選択中通貨ペアのチャートが表示されます。

通貨ペアを変更する場合は、画面下部の【通貨ペア】から希望の通貨ペアを選択します。

② 4本値

選択中の通貨ペア・足種について以下の値をそれぞれ表示します。

- H** (High) : 高値
- L** (Low) : 安値
- O** (Open) : 始値
- C** (Close) : 終値

③ ニュースティッカー

速報・フィスコ・ミンカブのニュースのうち、最新の1件を表示します。

ニュースティッカーをタップするとニュースの内容をご覧いただけます。

④ 値段軸

現在レートを赤色で表示しています。

⑤ 時間軸

時間軸エリアをタップして任意のローソク足を選択・確認することができます。

チャート画面の概要



⑥ 分割チャートボタン

分割チャート画面が表示されます。

各チャート画面、もしくは分割チャートボタンをタップすることで1画面チャートに戻ります。

⑦ 注文ボタン

右端のレート表示エリアをタップすると新規注文ボタンが活性化します。

【新規注文】をタップすると指定されたレートを保持したまま注文画面を表示できます。

⑧ 足種設定

チャートの「チャートタイプ」「BID/ASK」「足種」の設定画面が表示されます※。

チャート表示設定の「通貨ペアと足種のダイレクト選択」機能がONの場合、本機能は非活性になります。

⑨ テクニカル選択

あらかじめ設定したテクニカルを選択してチャートに表示できます。

テクニカル設定については「[チャートテクニカル](#)」をご参照ください。

⑩ チャート表示設定

ラインの表示選択や描画ライン、ローソクと平均足の色設定などチャート画面表示の設定画面が表示されます。

設定項目の詳細は「[チャート表示設定](#)」の各ページをご参照ください。

⑪ 通貨ペアと足種のダイレクト選択

チャート表示設定の「通貨ペアと足種のダイレクト選択」をONにすると、チャート画面に本機能のスタートボタンが表示されます。

設定の手順は「[通貨ペアと足種のダイレクト選択](#)」をご参照ください。

⑫ その他メニュー表示

ライン描画ボタン、チャート画面の拡大縮小バー、縦横画面切り替えボタンが表示されます。

— チャートの表示 —
通貨ペアの変更



1. 画面下部の【通貨ペア】をタップします。



2. 通貨ペアの選択画面で、チャートに表示したい通貨ペア名をタップします。



3. 選択した通貨ペアでチャートが表示されます。

— チャートの表示 —

足種設定

チャートの足種設定でチャートタイプ、BID/ASK、足種の切り替えができます。



1. 画面上部の足種設定ボタンをタップします。



2. 足種設定の画面で以下を選択するとチャート画面に戻ります。

① チャートタイプ

【ローソク】と【平均足】のどちらでチャートを表示するかを選択します。

② BID/ASK

【BID（売）】レートまたは【ASK（買）】レートのどちらでローソク足を表示するかを選択します。

③ 単位期間

1本のローソクで、どの期間の値動きを表すかを選択します。

— チャートの表示 —
ニュースティッカー

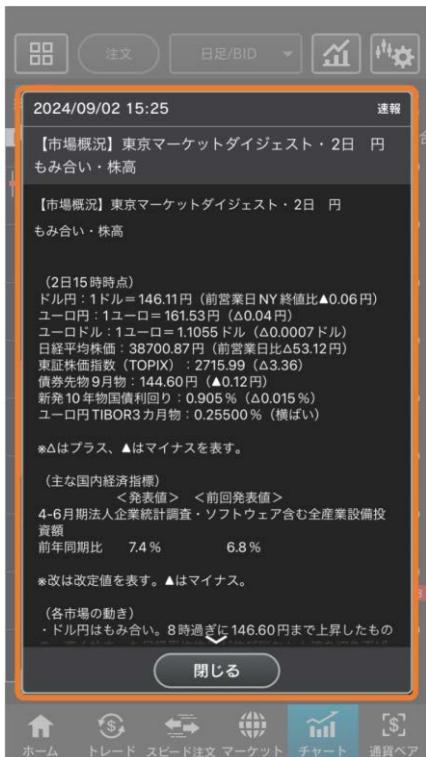
チャート画面を表示しながら最新のニュースをキャッチすることができます。



チャート画面の上部に「速報」「フィスコ」「ミンカブ」のニュースのうち、最新の1件のニュースを表示します。ニュースティッカーをタップするとニュースの内容をご覧いただけます。

ニュースティッカーの表示のON/OFFは「ホーム > 設定・基本設定」から設定できます。

ニュースティッカーをタップ後の表示画面



ニュース記事の内容をご覧いただくには、外貨ネクストネオへのログインが必要となります。

— チャートの表示 —
過去のローソク足を表示する



チャート上でタップしたまま左右にスワイプすると、チャートを過去から現在まで移動できます。

- チャートの表示 -

クロスライン（垂直線・水平線）を表示する



1. チャート画面下部の時間軸をタップすると、チャートに垂直線が表示されます。
垂直線で指しているローソク足の情報（4本値・日時）を画面右上に表示します。



2. 値段軸をタップするとチャートに水平線が表示され、画面上部の新規注文ボタンが活性化します。
【新規注文】ボタンをタップすることで、指定されたレートを保持したまま指値注文画面を表示できます。

チャート上でダブルタップすると、垂直線や水平線、新規注文ボタンが非活性になります。

— チャートの表示 — 描画メニューの表示



- その他メニュー ボタンをタップすると、ライン描画ボタンが表示されます。

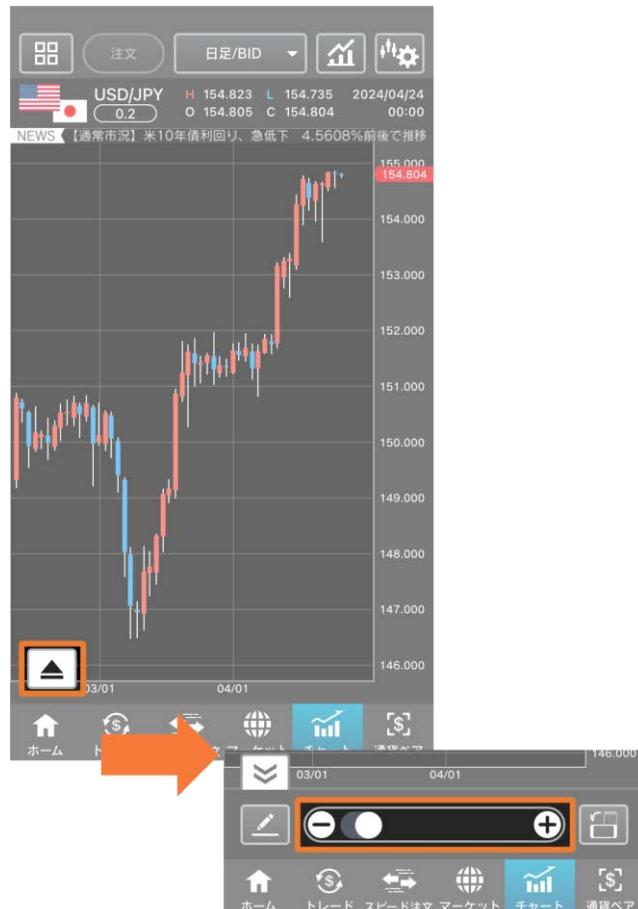


- ライン描画ボタンをタップすると描画メニューが表示されます。
ライン描画の手順は「[ライン描画の手順](#)」をご参照ください。

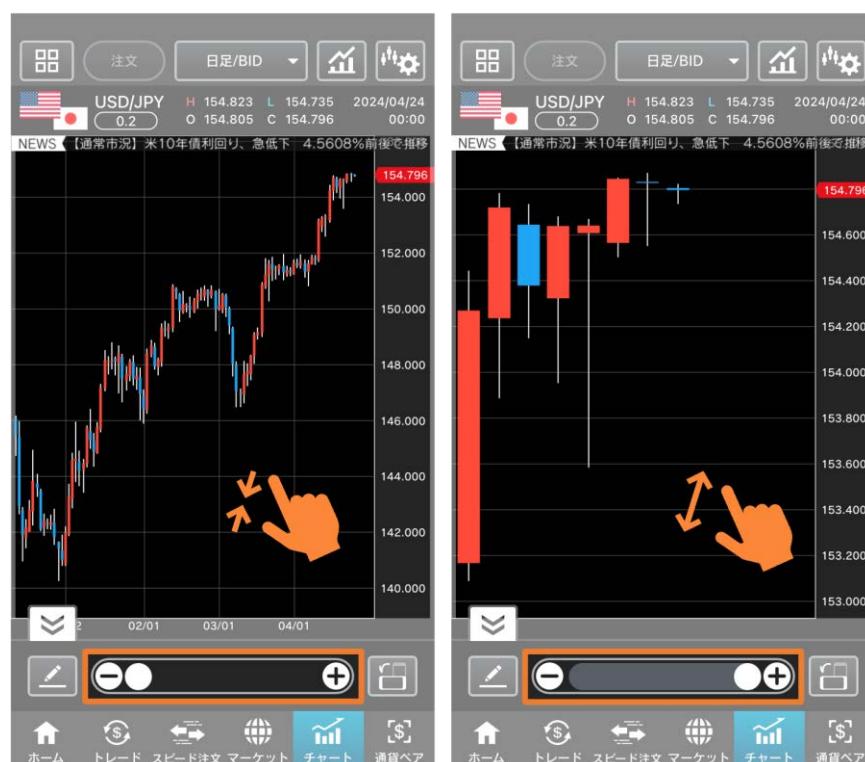
- チャートの表示 -

チャート画面の拡大・縮小

2通りの方法でチャートを拡大・縮小することができます。



1. その他メニュー表示ボタンをタップすると、チャート画面の拡大縮小バーが表示されます。

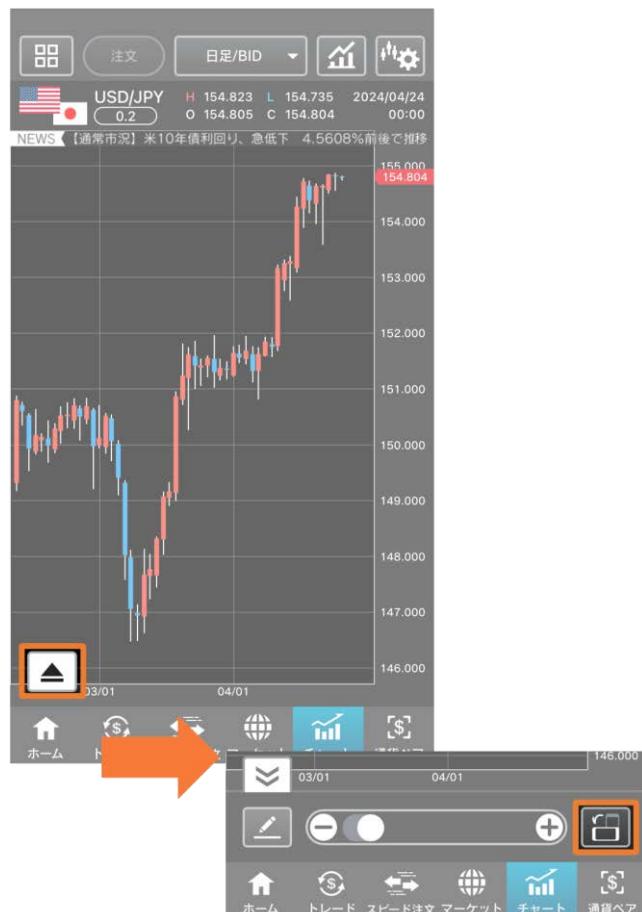


2. 拡大縮小バーのつまみをプラス/マイナスの方向にスライドさせることで、チャート画面を拡大縮小することができます。

また、チャート画面をピンチアウト/ピンチインすることでも拡大縮小できます。

横画面表示

チャートを横画面で表示することができます。



1. その他メニュー表示ボタンをタップすると、チャート画面下部に縦横画面切り替えボタンが表示されます。



2. 縦横画面切り替えボタンをタップすると横画面表示になります。
横画面表示時に縦横画面切り替えボタンをタップすることで、縦画面表示に戻ります。

横画面表示

横画面の各項目について



① 分割チャートボタン

分割チャート画面が表示されます。

分割チャートの表示設定は「[分割チャート設定](#)」をご参照ください。

② チャートタイプ・BID/ASK・足種選択

チャートタイプ（ローソク足/平均足）、BID/ASK、足種の切り替えができます※。

チャート表示設定の「通貨ペアと足種のダイレクト選択」機能がONの場合、本機能は非活性になります。

③ テクニカル選択

あらかじめ設定したチャートテクニカルを選択して表示することができます。

テクニカル設定の手順は「[チャートテクニカル](#)」をご参照ください。

④ チャート表示設定

ラインの表示選択や描画ライン、ローソクと平均足の色設定などチャート画面表示の設定画面が表示されます。

⑤ ニュースティッカー

速報・フィスコ・ミンカブのニュースのうち、最新の1件を表示します。

ニュースティッカーをタップするとニュース内容をご覧いただけます。

⑥ 描画メニュー表示ボタン

タップすると画面下部に描画メニューが表示されます。

⑦ 拡大縮小バー

拡大縮小バーのつまみをプラス/マイナスの方向にスライドさせることでチャート画面を拡大縮小することができます。

— チャートの表示 —
横画面表示

| 横画面の各項目について



⑧ スピード注文ON/OFF

ボタンをタップしてスピード注文画面を表示することができます。

8



スピード注文画面で【Bid/売】または【Ask/買】のパネルをタップすると、スピード注文設定に応じた注文方式(成行/マーケット)で即時発注されます。

横画面表示

横画面の各項目について



⑨ 通貨ペアと足種のダイレクト選択

チャート表示設定の「通貨ペアと足種のダイレクト選択」をONにすると、チャート画面に本機能のボタンが表示されます。

チャートに表示する通貨ペアや足種等をまとめて選択できます。



詳しい使い方は、「[通貨ペアと足種のダイレクト選択](#)」をご覧ください。

チャート表示設定

ラインの表示選択や描画ライン、ローソクと平均足の色設定などチャート画面表示の設定画面が表示されます。
チャート表示設定は以下の手順で開きます。



1. チャート > チャート表示設定をタップします。



2. 設定画面が表示されます。

注文ライン表示

未約定の注文情報をチャート上にラインで表示することができます。また、注文ラインをタップして注文変更・注文取消を行なうことができます。



1. チャート表示設定 > 注文ライン表示を【ON】にします。
2. 画面下部の【設定】をタップして設定完了です。



3. 未約定の注文情報がチャート上に表示されます。

— チャート表示設定 —
注文ライン表示

| 注文ラインから注文変更・注文取消を行う



1. 注文ラインをタップすると注文内容がチャート上部に表示され、画面上部の【注文変更】ボタンが活性化します。



2. 【注文変更】ボタンをタップして表示される「注文変更・注文取消」ダイアログから、注文内容の変更や取消を行うことができます。
キャンセルをタップするとチャート画面に戻ります。

— チャート表示設定 — ポジションサマリーライン

保有ポジションの情報をチャート上にラインで表示できます。また、ポジションサマリーラインをタップして一括決済注文を行うことができます。



1. チャート表示設定 > ポジションサマリーラインを【ON】にします。

2. 画面下部の【設定】をタップして設定完了です。



3. 同一通貨ペアかつ売買区分が同じポジションの情報をまとめてチャート上に表示します。

— チャート表示設定 —
ポジションサマリーライン

| ポジションサマリーラインから一括決済の注文画面を表示する



1. ポジションサマリーラインをタップすると、該当ポジションの情報がチャート上部に表示され、画面上部の【一括決済】ボタンが活性化します。

2. 【一括決済】ボタンをタップして表示される画面から、一括決済注文を行うことができます。
画面下部の【キャンセル】ボタンをタップするとチャート画面に戻ります。

チャート表示設定 描画ライン表示

チャートに描画したラインの表示 ON/OFF を設定できます。



1. チャート表示設定 > 描画ライン表示を【ON】にします。
2. 画面下部の【設定】をタップして設定完了です。



3. チャートに描画したラインを表示します。
ライン描画の手順については「[ライン描画の手順](#)」をご参考ください。

チャート表示設定 描画ラインの共通化

本設定が【ON】の時は、描画ラインをすべての足種で共通化します。



1. チャート表示設定 > 描画ラインの共通化を【ON】にします。
2. 画面下部の【設定】をタップして設定完了です。



3. ラインを描画したチャートから足種を変更した際も、
ラインが表示されます。

— チャート表示設定 —

描画ラインをチャートに吸着

本設定を【ON】にすると、ラインを引く際に始点や終点をローソク足に吸着させることができます。



1. チャート表示設定 > 描画ラインをチャートに吸着を【ON】にします。

2. 【設定】をタップして設定完了です。



3. ラインを引く際、タップしたまま任意のローソク足に近づけると、始点や終点がローソク足の始値・終値・高値・安値にぴったりとくっついたラインを引くことができます。

— チャート表示設定 — 描画ラインの色設定

30色のカラーパレットから描画ラインの色を設定できます。



- チャート表示設定 > 描画ラインの色設定の項目をタップします。



- カラーパレットから描画ラインの色を設定でき、色を選択すると上部のチャートエリアにイメージが表示されます。
- 希望の色を選択して【設定】をタップし、設定完了です。

— チャート表示設定 — 現在値ライン表示

現在レートをラインで表示します。



1. チャート表示設定 > 現在値ライン表示を【ON】にします。
2. 画面下部の【設定】をタップして設定完了です。



3. チャート上に現在値ラインがオレンジ色で表示されます。

— チャート表示設定 — テクニカル凡例

チャート上にチャートテクニカルのパラメータ(数値)を表示することができます。



1. チャート表示設定 > テクニカル凡例表示を【ON】にします。
2. 画面下部の【設定】をタップして設定完了です。



3. チャートテクニカルのパラメータがチャート上に表示されます。

— チャート表示設定 —

チャート表示本数

チャート画面に表示するローソク足/平均足の本数を選択することができます。



1. チャート表示設定 > チャート表示本数の項目で【200本】または【400本】を選択します(※)。

※ チャートテクニカル設定(単純移動平均/指指数平滑移動平均)のパラメータを181以上に設定する場合は、チャート表示本数を400本に設定する必要があります。

2. 画面下部の【設定】をタップして設定完了です。

- チャート表示設定 -

ローソク足と平均足の色設定

30色のカラーパレットからローソクと平均足の実体・ヒゲの色をそれぞれ設定できます。



- チャート表示設定 > ローソク足と平均足の色設定をタップします。



- 設定画面のカラーパレットから①陽線（実体・ヒゲ）②陰線（実体・ヒゲ）の色をそれぞれ設定します。
- 画面下部の【設定】をタップして設定完了です。

— チャート表示設定 —

現在値の BID/ASK 同時表示

値段軸に表示される現在レートを BID レートと ASK レートの両方で表示します。



1. チャート表示設定 > 現在値のBID/ASK同時表示を【ON】にします。

2. 画面下部の【設定】をタップして設定完了です。



3. 値段軸に表示される現在レートをBIDレートとASKレートの両方で表示します。

— チャート表示設定 — 通貨ペアと足種のダイレクト選択

チャートに表示する通貨ペアや足種等をまとめて選択できます。



- チャート表示設定 > 通貨ペアと足種のダイレクト選択を【ON】にします。
本機能のスタートボタンの表示位置を選択します。
- 画面下部の【設定】をタップして設定完了です。



- チャート画面上に本機能のボタンが表示されます。

— チャート表示設定 —
通貨ペアと足種のダイレクト選択

【BID/ASK】【チャートタイプ(ローソク足/平均足)】の選択を変更する



1. 通貨ペアと足種のダイレクト選択のボタンをタップします。



2. 【BID/ASK】【ローソク足/平均足】の選択されている項目を左右にスライドすると選択が切り替わり、選択画面が閉じます。

変更を行わない場合は、選択画面の外側をタップします。

— チャート表示設定 —
通貨ペアと足種のダイレクト選択

通貨ペアを選択する



1. 通貨ペアと足種のダイレクト選択機能のボタンをタップし、通貨ペアをタップします。

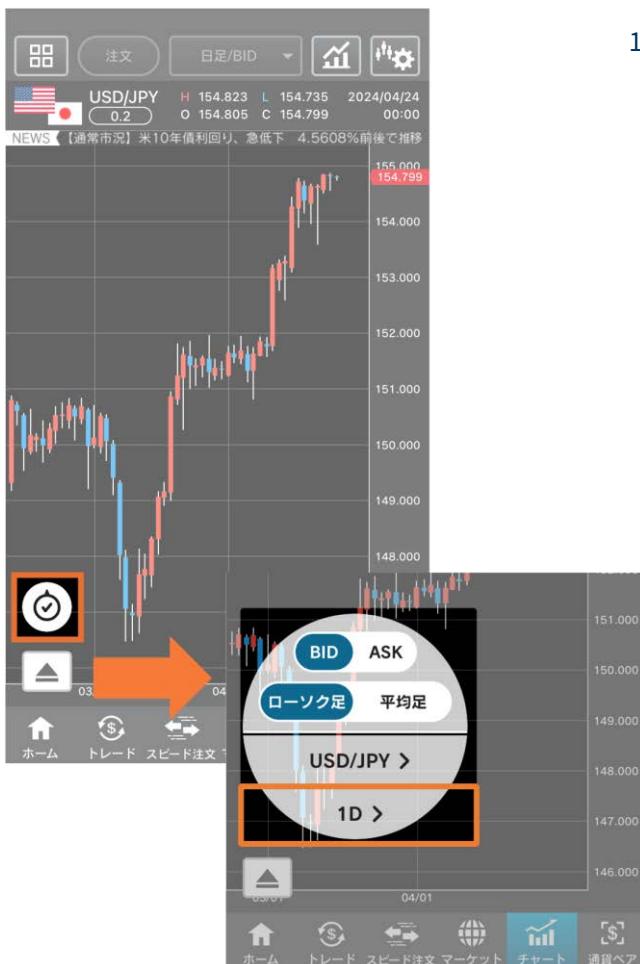


2. 表示された円の内側をなぞるように指をスライドして通貨ペアを選択します。
円の中心のチェックマークをタップすると選択した通貨ペアに決定します。

また、通貨ペアの変更をキャンセルする場合は、円の外側をタップします。

— チャート表示設定 —
通貨ペアと足種のダイレクト選択

足種を選択する



1. 通貨ペアと足種のダイレクト選択機能のボタンをタップし、足種の表示をタップします。



2. 表示された円の内側をなぞるように指をスライドして足種を選択します。
円の中心のチェックマークをタップすると選択した足種に決定します。

また、足種の変更をキャンセルする場合は、円の外側をタップします。

— ライン描画 — ライン描画の手順

チャートにラインを描画する際は以下の手順で行います。

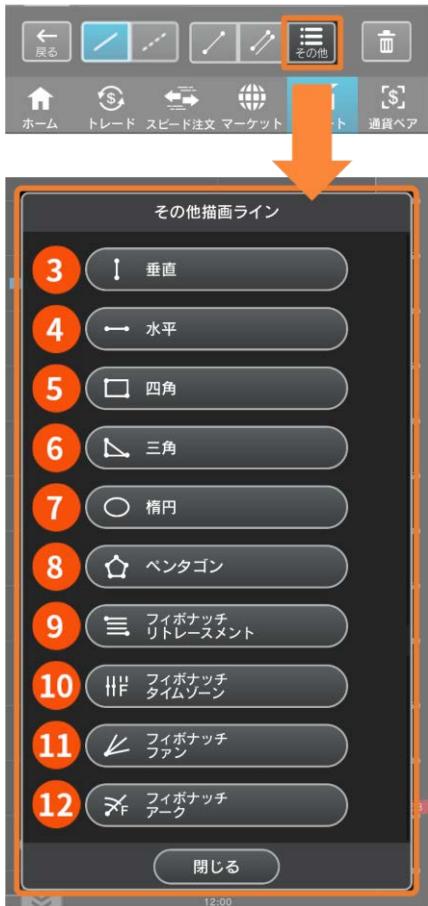


- その他メニュー表示ボタンをタップしてライン描画ボタンをタップすると、チャート画面下部に描画メニューが表示されます。
(「描画ライン表示をONにしますか?」というメッセージが表示された場合は【OK】をタップします。)
- ラインを描画する線の種類を実線か破線から選択します。



- 描画するラインの種類を選択すると描画モードになります。
- ① トレンドライン**
チャートをタップして始点、次のタップで終点となる直線を引きます。
- ② 平行線**
チャートをタップして始点、次のタップで終点となる直線を引くと、その直線に対して平行の線を表示します。一方の線をドラッグして平行線の幅を変更することができます。

— ライン描画 — ライン描画の手順



4. 描画メニューの【その他】をタップして、表示画面から以下のラインを選択することができます。
ラインの種類を選択すると描画モードになります。

③ 垂直線

チャートでタップした場所に垂直線を引きます。

④ 水平線

チャートでタップした場所に水平線を引きます。

⑤ 四角

チャートをタップして始点、次のタップで終点を決めると、2つの点を対角とする四角形を描画します。

⑥ 三角

チャートをタップして3つの頂点を決めると三角形が描画されます。

⑦ 楕円

チャートをタップして始点、次のタップで終点を決めると、楕円が描画されます。

⑧ ペンタゴン

チャートをタップして始点、次のタップで終点を決めると、始点を中心としたペンタゴンが現れます。ペンタゴンの中心点をタップして表示される+マークをタップすることで、描画したペンタゴンの辺に沿って同じ大きさの新たなペンタゴンが現れます。ペンタゴンの中心点以外の場所をタップすると描画が終了します。

⑨ フィボナッチリトレースメント

チャートをタップして始点、次のタップで終点を決めるとフィボナッチリトレースメントが描画されます。高値と安値を結んで使うのが一般的です。

⑩ フィボナッチタイムゾーン

チャートをタップして始点、次のタップで谷区間の長さを決めるとフィボナッチタイムゾーンが描画されます。

⑪ フィボナッチファン

チャート上の高値・安値・始値・終値から2点を選択し、最初のタップで始点、次のタップで終点となるフィボナッチファンが描画されます。

⑫ フィボナッチアーク

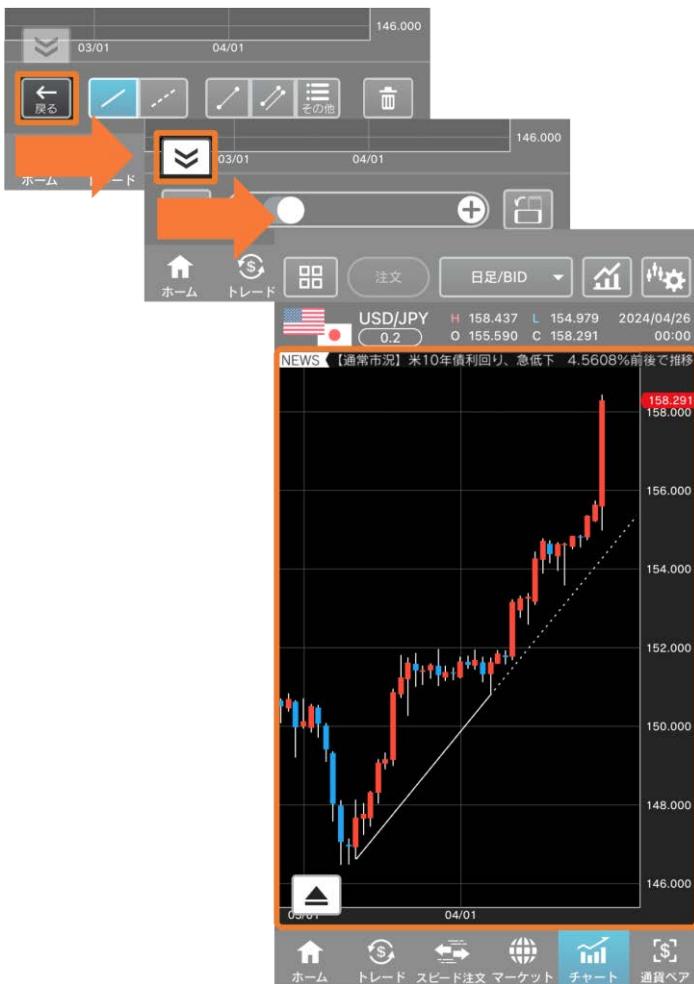
チャート上の高値・安値・始値・終値から2点を選択し、最初のタップで始点、次のタップで半円の大きさを決め、フィボナッチアークが描画されます。

— ライン描画 — ライン描画の手順



4. チャートをタップして各ラインを描画します。

チャート左上の拡大図を見ながら描画点を決めることができます。



5. 描画モードを終了する際は、描画メニューの【戻る】をタップします。

メニュー表示ボタンをタップしてチャート画面を最大に戻すことができます。

— ライン描画 —
ライン削除



1. 描画メニューのゴミ箱マークをタップします。



2. 削除したいラインを選択した状態で【ライン削除】をタップします。

描画した全てのラインを削除する場合は【全削除】をタップします。

分割チャート

分割チャート画面では、1画面に最大4枚のチャートを表示することができます。

分割チャート画面に切り替える手順は以下の通りです。



1. チャート > 分割チャートボタンをタップします。



2. 分割チャート画面が表示されます。

画面をスワイプすると分割チャート1～4の4つの画面がそれぞれ表示されます。

各チャート画面、もしくは分割チャートボタンをタップすることで1画面チャートに戻ります。

— 分割チャート — 縦横画面切り替え

分割チャートを縦画面表示、横画面表示に切り替えができます。



1. 分割チャート画面の右上の縦横切り替えボタンをタップします。



2. 分割チャートが横画面になります。
横画面表示の時に縦横切り替えボタンをタップすることで縦画面表示に戻すことができます。

分割チャート設定

分割チャート1～4に表示する内容を設定します。



1. 分割チャート画面の分割チャート設定ボタンをタップします。



2. 分割チャート設定の画面が表示されます。

画面内で以下をそれぞれ設定します。

① チャート1～4

チャート1～4のタブを選択し、各タブ内で分割チャートに表示する内容を設定します。

分割スタイルで「4分割」を選択して設定することで、1画面に4枚のチャートが保存され、最大16枚のチャート設定を保存できます。

② 分割スタイル

【2分割】または【4分割】から選択します。

③ 表示内容の設定・選択

【通貨ペア】【足種】【テクニカル設定】【ローソク足表示本数】の設定ができます。

各項目をタップすると、それぞれの設定画面が表示されます。

分割チャート設定

分割チャートの表示内容の設定・選択

通貨ペア選択



分割チャート設定の通貨ペア名をタップします。
分割チャートに表示したい通貨ペアを選択すると、分割チャート設定に戻ります。

足種選択



分割チャート設定の足種名をタップします。
各選択肢をタップすると、分割チャート設定に戻ります。

チャートタイプ

【ローソク】と【平均足】のどちらでチャートを表示するかを選択します。

BID/ASK

【BID (売)】レートまたは【ASK (買)】レートのどちらでローソク足を表示するかを選択します。

単位期間

1本のローソクで、どの期間の値動きを表すかを選択します。

分割チャート設定

分割チャートの表示内容の設定・選択

分割チャートテクニカル設定



分割チャート設定のテクニカル設定をタップします。
テクニカル指標を選択して【設定】をタップすると、分割チャート設定に戻ります。

本設定の詳細は「[テクニカル設定の保存（分割チャート）](#)」をご参照ください。

ローソク足表示本数設定



分割チャート設定のローソク足表示本数をタップします。

枠をタップして直接入力するか、
①②ボタンで数値を増減して【設定】をタップすると分割チャート設定に戻ります。

縦画面表示本数

分割チャートを縦にした際に表示するローソク足の本数を5～100本の間で入力します。

横画面表示本数

分割チャートを横にした際に表示するローソク足の本数を5～200本の間で選択します。

— 分割チャート — 分割チャート設定



3. 各項目の設定後、分割チャート設定の画面で【設定】をタップします。



4. 各設定が反映された分割チャートが表示されます。

— チャートテクニカル —

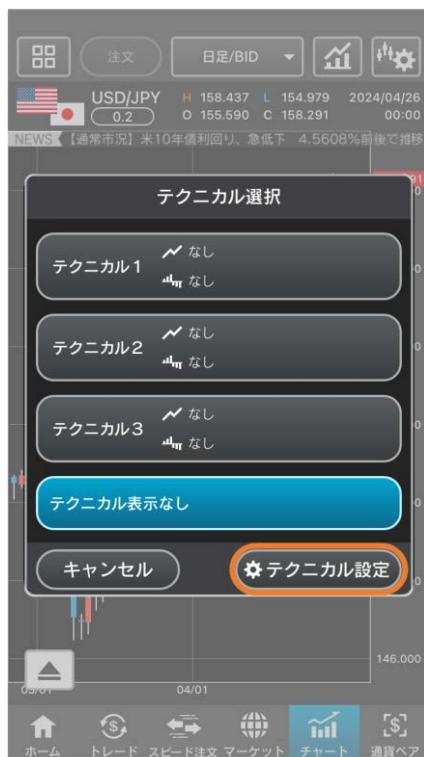
テクニカル設定の保存（1画面チャート）

表示させるテクニカル、テクニカルのパラメータの設定ができます。

最大3つの設定を保存しておくことができ、そのうち1つを選択してチャートに表示することができます。



1. チャート > テクニカル設定ボタンをタップします。



2. 表示されるダイアログから【テクニカル設定】をタップします。

— チャートテクニカル — テクニカル設定の保存（1画面チャート）



3. チャートテクニカル設定画面が表示されます。

テクニカル1～3

テクニカル1～3からタブを選択してそれぞれ表示内容を設定することで、最大3つのチャートテクニカル設定を保存することができます。

設定項目

【トレンド】【オシレーター】の画面で表示したいチャートテクニカルにチェックを入れます。

>チャートテクニカルの説明は[こちら](#)

テクニカルの数値(パラメータ)や色を設定する際は、【詳細設定】をタップします。

設定可能なテクニカルチャート	
<p>トレンド</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 単純移動平均 2. 指数平滑移動平均 3. 一目均衡表 4. ボリンジャーバンド 5. パラボリック 6. エンベロープ 7. スパンモデル 8. スーパーボリンジャー 9. GMMA 10. ピボット 11. フィボナッチピボット 12. ピークボトム 13. ジグザグ 	<p>オシレーター</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. MACD 2. スローストキャスティクス 3. DMI 4. RSI 5. ストキャスティクス 6. RCI 7. サイコロジカルライン 8. 乖離率 9. ROC 10. モメンタム <p>【オシレーター表示可能数について】 縦画面時最大3つ、横画面時最大2つまで表示可能です。 スピード注文縦画面では表示されません。</p>

テクニカル設定の保存（1画面チャート）

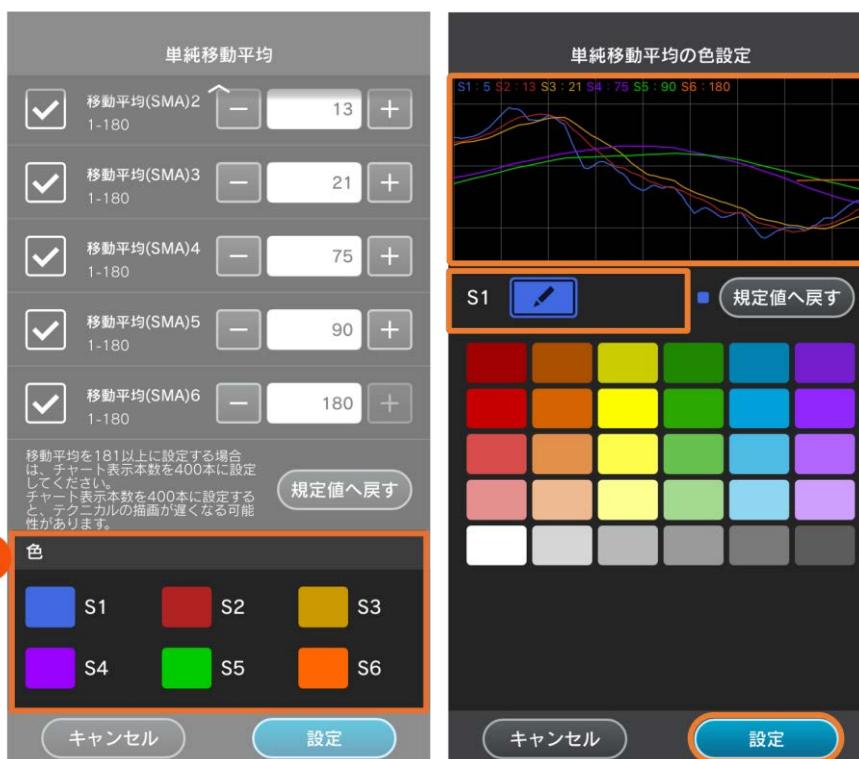


4. チャートテクニカルの詳細設定画面で各項目を設定して【設定】をタップします。

① 数値(※)

枠をタップして直接入力するか、**[+]** **[−]** ボタンで数値を増減します。

- ※ 単純移動平均/指指数平滑移動平均のテクニカルの数値は最大200まで設定することができます。181以上の数値を入力する際は、チャート表示設定の「チャート表示本数」の項目を【400本】に設定してください。
チャート表示設定の開き方は「[チャート表示設定](#)」をご参考ください。



② 色

変更したい項目をタップするとカラーパレット画面になります。パレットで色を選択すると、チャートエリアにイメージが表示されます。

2

— チャートテクニカル —

テクニカル設定の保存（1画面チャート）



5. テクニカル選択の画面に設定内容が表示されます。
チャートに反映させるテクニカルをタップして画面を閉じます。



6. 選択したチャートテクニカルが表示されます。

— チャートテクニカル —

テクニカル設定の保存（分割チャート）



1. 分割チャート画面 > テクニカル設定ボタンをタップします。



2. 分割チャート設定画面で【テクニカル設定】をタップします。

— チャートテクニカル —

テクニカル設定の保存（分割チャート）



3. 分割チャートテクニカル設定の画面で設定を行います。

【トレンド】【オシレーター】それぞれの項目で、表示したいチャートテクニカルにチェックを入れます。

>チャートテクニカルの説明は[こちら](#)

テクニカルの数値(パラメータ)や色を設定する際は、【詳細設定】をタップします。

設定可能なテクニカルチャート	
トレンド <ul style="list-style-type: none"> 1. 単純移動平均 2. 指数平滑移動平均 3. 一目均衡表 4. ボリンジャーバンド 5. パラボリック 6. エンベロープ 7. スパンモデル 8. スーパーボリンジャー 9. GMMA 10. ピボット 11. フィボナッチピボット 12. ピークボトム 13. ジグザグ 	オシレーター <ul style="list-style-type: none"> 1. MACD 2. スローストキャスティクス 3. DMI 4. RSI 5. ストキャスティクス 6. RCI 7. サイコロジカルライン 8. 乖離率 9. ROC 10. モメンタム
<p>【表示可能数について】</p> <p>トレンドは縦/横画面いずれの場合も1つずつ表示可能です。オシレーターは縦画面時1つ、横画面時は表示されません。</p>	

— チャートテクニカル —

テクニカル設定の保存（分割チャート）



4. チャートテクニカルの詳細設定画面で各項目を設定して【設定】をタップします。

① 数値

枠をタップして直接入力するか、**[+]****[−]**ボタンで数値を増減します。



② 色

変更したい項目をタップするとカラーパレット画面になります。色を選択すると、チャートエリアにイメージが表示されます。

- チャートテクニカル -

テクニカル設定の保存（分割チャート）



5. 分割チャート設定の画面で【設定】をタップします。



6. 設定したチャートテクニカルが表示されます。